

現場に精通した実務者が解説！

早わかり

子ども・子育て支援新制度

—現場はどう変わるのか

【編著】 佐藤純子・今井豊彦 A5判・定価(本体3,000円+税)送料300円
※送料は平成27年1月時点の料金です。

- 平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」(※1)に基づく「子ども・子育て支援新制度」(※2)について、制度策定の背景から、制度の全体像、運用のポイント、今後の流れと課題を、保育所、保育園、認定こども園等、各現場に深く携わる著者陣が、様々な立場の視点からわかりやすく解説！
- 自治体はもちろん、保育士や幼稚園教諭をはじめとする保育者、子育て支援従事者、必携の書！

(※1)

- ・「子ども・子育て支援法」、
- ・「認定こども園法の一部改正法」、
- ・「子ども・子育て支援法及び認定こども園法の一部改正法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」の3法。

(※2)

平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づく制度で、消費税10%の時期を踏まえて、平成27年4月からの本格的なスタートを目指す。

私たちが推薦します！(※五十音順)

- 現場と同じ目線に立ち、新制度をわかりやすく説きほぐし、あなたをその主人公にする本。是非手に取り頁を開いてほしい。
————— (東京大学大学院教育学研究科教授)
秋田喜代美
- 子ども・子育て施策の歴史的転換のとき、子ども・家庭支援に関わる人には必読の書です。
————— (NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事長)
奥山千鶴子
- 現場の人間と現場を知る人間が現場の感覚で新制度を読み解いた初めての本。現場人必読！
————— (白梅学園大学学長)
汐見 稔幸
- 認定こども園の実践を開拓してきた人たちが、子ども・子育て新制度の要点をわかりやすく説明しています。
————— (白梅学園大学教授、内閣府子ども・子育て会議会長)
無藤 隆

目次

はじめに

序章 子ども・子育て支援新制度とは—子ども・子育て関連施策の変遷—

≪佐藤 純子(淑徳大学 短期大学部 子ども学科 准教授)≫

- 1 わが国における子育て支援施策のあゆみ
- 2 「認定子ども園」制度下の幼保一元化
- 3 3党合意と「子ども・子育て関連3法案」の策定
- 4 「子ども・子育て関連3法」に基づく新たな制度
- 5 「子ども・子育て支援新制度」導入の背景
- 6 「子ども・子育て支援新制度」導入の目的
- 7 給付のあらまし
- 8 教育・保育の必要性に関する認定
- 9 新制度における利用フロー
- 10 保育供給資源の確保について
- 11 「子ども・子育て支援新制度」への本格実施に向けて
- 12 まとめ

第1部 子ども・子育てで制度の改変

第1章 制度はどう変わるのか—お金の流れ

≪宮武 慎一(社会福祉法人 調布白雲福祉会理事長・株式会社ファン・ファクトリー 代表)≫

- 1 消費増税と社会保障4経費
- 2 待機児童解消加速化プラン
- 3 切実な保育士不足と確保施策
- 4 私立幼稚園・保育所等・認定子ども園の職員の処遇改善
- 5 施設整備費
- 6 変わるお金の流れ～直接契約～
- 7 利用者の立場から
- 8 施設の立場から
- 9 請求事務と徴収業務について
- 10 施設型給付等の会計処理・使途制限～株式会社の保育所整備が容易に～
- 11 認可保育所を目指す認可外保育施設への支援～公定価格の試算からみる、認可外保育施設の認可保育への移行について～

- 12 認定制度「施設整備と撤退について」
- 13 認可外保育施設の利用者支援の拡充を

第2章 新制度をいかに理解するか—用語解説—

≪溝口 義朗(日本こども育成協議会 副理事長・ウツディキッズ 代表)≫

- 1 はじめに
- 2 法律制定の背景
- 3 子ども・子育て支援法の趣旨
- 4 教育・保育の観点
- 5 用語解説

第2部 変わる教育・保育の場

第3章 幼稚園・認定子ども園

≪中山 昌樹(全国認定子ども園協会・栃木県佐野市 あかみ幼稚園 園長)≫

- 1 なぜ、「新制度」なのか?
- 2 「新制度」になると、どう変わるのか?
- 3 新制度に移行しない園がなぜ存在するのか?
- 4 新制度の中での認定子ども園とは?
- 5 認定子ども園のメリットは?
- 6 実践例
- 7 今後の課題

第4章 保育所

≪岩井沙弥花(宮崎県都原保育園 園長)≫

- 1 施設の運営
- 2 保護者
- 3 子どもたち
- 4 保育者
- 5 社会的なこと
- 6 現段階での目録での実践例
- 7 今後の課題と進むべき将来性

第3部 拡がる保育・子育て支援の場

第5章 地域型保育と放課後子ども総合プラン

≪藤岡喜美子(一般社団法人子ども財団 代表理事)≫

公益社団法人日本サードセクター経営者協会 執行理事・特定非営利活動法人市民フォーラム 21N POセンター 事務局長)≫

- 1 地域型保育への期待
- 2 子どもの権利の保障
- 3 地域型保育事業
- 4 放課後子ども総合プラン

第6章 地域子育て支援の充実

≪松田 妙子(NPO法人世田谷子育てネット代表・につぼん子育て応援団)≫

- 1 新制度へ期待すること
- 2 地域で子どもを育てるために
- 3 地域子ども・子育て支援事業の概要について
- 4 それぞれの事業を実施するに際して
- 5 地域の子育てをデザインするために
- 6 地方版子ども・子育て会議への期待
- 7 まとめにかえて

第7章 子ども・子育て新制度と保育者

≪今井 豊彦(日本保育協会 研修部 次長・日本保育者教育学研究会 代表)≫

- 1 新しい職名としての「保育教諭」
- 2 幼稚園教諭と保育士を数字で見ると
- 3 保育教諭と幼保連携型認定子ども園教育・保育要領
- 4 保育教諭になるには
- 5 子育て支援員(仮称)制度とは
- 6 保育教諭～これからの課題

終章 子ども・子育て支援新制度の実施に向けて—今後の流れと課題—

≪榎原 智子(読売新聞 東京本社 編集部 社会保障部 次長)≫

- 1 施行を前に広がる期待と不安
- 2 子ども・子育て支援3法は「奇跡の果実」
- 3 改革の狙い—「戦後システム」からの卒業
- 4 基本の理念は「全ての子どもの育ちを社会で応援」
- 5 人口減少の時代に求められること
- 6 「少子化神話」を抜け出した国々の共通項
- 7 新制度に残された課題は

商品に関するご照会・お申し込みは

フリーコール(通話料無料) 電話受付時間: 平日9時から17時

TEL: 0120-953-431 FAX: 0120-953-495

Web サイト

URL: <http://gyosei.jp>

加除式図書について

加除式図書とは、お客様が必要とされる情報を継続してお届けする定期購読システムです。情報を加えたり、除いたりできるルーズリーフ形式の書籍ですので、内容を常に最新の状態に保つことができます。

内容補正を行う追録(最新情報)は有料となっております。発行されるごとに別途ご請求申し上げます。追録の年間発行回数、金額については、書籍により異なりますので、詳しくは購入時に弊社までお問い合わせください。台本(最初にお届けする基になる書籍)のみの購入は承っておりません。

※台本定価に追録代金は含まれておりません。

登録情報の変更・中止手続きについて

購読開始から経年し、ご登録いただいた住所・名称に変更が生じた場合や、購読部数の変更又は購読を中止される場合は、弊社までご連絡ください。

■個人情報の取り扱いについて

【利用目的】 ご注文に関するお客様への連絡、配送、代金の請求及びメール等による商品の案内に利用させていただきます。

【第三者提供】 お預かりした個人情報の第三者への提供はありません。

【委託】 利用目的の範囲内で業務を行うために、個人情報の取扱いを委託する場合があります。

【個人情報提供の任意性】 個人情報の提供はお客様の任意となりますが、商品のお届けなどに誤りが生じないよう、正確にご記入願います。

【開示等の求めに応じる手続】 利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止等を求める際は、次の窓口にお問い合わせください。

【個人情報相談窓口】 株式会社ぎょうせい 出版営業部 営業課 電話03-6892-6562 受付時間 平日9時～17時

【個人情報保護管理者】 情報管理担当執行役員

キリトリ線

上記「個人情報の取り扱いについて」に同意し、下記図書を申し込みます。

早わかり 子ども・子育て支援新制度 —現場はどう変わるのか

A5判・定価(本体3,000円+税)送料300円 コード 5108094-00-000 早わかり子育て

部

子ども・子育て支援対策ハンドブック(全1巻)

加除式・B5判・定価(本体13,000円+税)送料サービス コード 1111724-00-000 子育て支援 ◎上記台本を、以降発行される追録(代金別途)と併せて申し込みます。

部

御住所(〒 —)

[社費・公費・私費]

フリガナ
御氏名

TEL

e-mail

@

※送料は平成27年1月時点の料金です。

●取扱者



株式会社
ぎょうせい

本社 東京都中央区銀座7-4-12 〒104-0061
本部 東京都江東区新木場1-18-11 〒136-8575
TEL: 0120-953-431/FAX: 0120-953-495

URL: <http://gyosei.jp>